

桜小道德だより



令和2年度 NO. 1
桜小道德実践部
6月22日発行

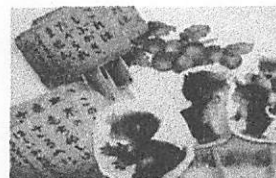
保護者の皆様、地域の皆様には日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございます。本年度も昨年度に引き続き、「道德だより」を発行し、学校での取組や道德教育の取組をお伝えしていきます。また、道德の授業の様子を学校だよりや学年だよりでもお知らせしていきます。

本年度は、地域や家庭の思いも子どもたちに知らせていきたいと思ひます。児童のワークシートにある書き込み欄や道德だよりの記述欄などにご意見・ご感想をお寄せください。道德だよりや学校の掲示板に活用させていただき、役立てていこうと考えています。

学校・地域・家庭で共通理解を図りながら、児童の成長を見守りつつ、「豊かな心」を育成できるようご理解とご協力をお願いいたします。

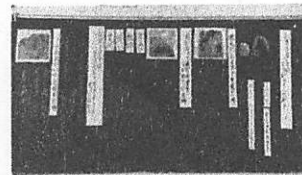
桜小学校の道德授業について

桜小学校では、道德の授業をより充実したものにしようと一昨年度から様々な取組を行っています。例えば、道德ノート等を活用して、友達の意見を聞き、自分はどう感じたのか考えを深めて書き記したり、グループやペアで意見を交流したりしてきました。



また、視覚的に画像を見せたり、風呂敷の包み方を体験したりして子どもたちが登場人物の思いをわかりやすくとらえられるように授業の工夫も行いました。

本年度は、コロナウィルス感染症拡大防止のため、さらなる授業改善が必要とされますが、道德の授業を確実にし、「豊かな心」育成に努めてまいります。



授業参観ができた折には、子どもたちの活発な学習の様子をご覧いただき、授業の感想をお寄せください。今後とも、桜小学校の道德教育にご理解とご協力をお願いいたします。

家庭用「彩の国の道德」について

道德の授業では、教科書の他に、埼玉県独自の道德教材「彩の国の道德」を活用しています。埼玉県では、平成22年度から活用をしていますが、特に、東日本大震災後、「他者を思いやる温かい心」や「社会に貢献できる心」などの豊かな心を育む道德教育を推進してきました。

埼玉県では、学校と保護者の共通理解を図り、家庭においても同じ視点に立って子供たちの道德心を育てていただくこと、家庭用「彩の国の道德」を作成し、全家庭に配布しています。

内容は、小・中・高等学校の「彩の国の道德」の中から特に親子で共に考え、話し合える読み物教材や「子育ての『さ・し・す・せ・そ』」や「子供のほめ方、しかり方」など、子育てのワンポイントアドバイスが掲載されています。

ぜひ、ご家庭での親子の話し合いに活用してみてください。

なお、こちらは中学校でも使用しますので、紛失しないようお気をつけください。

